

令和7年度下半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	長良児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市長良 389 番地 2		
指定管理者名	社会福祉法人 日本児童育成園		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	16,961,000 円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造2階建 ◇敷地面積:716.74㎡ ◇延床面積:515.50㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、集会室兼図書学習室、おもちゃ図書館、事務室兼静養室、駐車場		

●利用状況

		R7 下半期	R7 上半期	R6 下半期	R6 上半期	R5 下半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	12,264	15,204	12,227	12,888	11,695
	移動児童館利用者数	133	115	211	134	283
各室稼働状況	移動児童館実施回数(単位:回)	※6(6)	※5(5)	※6(6)	※5(5)	※7(6)
	開館日数(単位:日)	151	156	151	154	151

※実施回数(施設未設置地区実施回数)

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①①、⑤は計画通り実施 ②所長(正規兼務職員)1名、正規職員1名(保育士1名)、非常勤職員3名(内厚生児童員1名、体育指導員1名、保育士1名) ③毎月のおたよりは小学校・幼稚園・公民館・北保健センターなどに配布し、ホームページを更新・記載。 ④アンケートの要望に対する回答を館内に掲示。
自主事業 提案事業		
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①適切に実施。誘導灯や警備等は定期保守点検を実施。 ②常に換気、室内温度調子を実施。就労促進事業施設清掃班による施設の清掃を実施。業者による窓ふき・ワックスがけの定期清掃を行った。一日数回職員によるトイレ・備品・おもちゃ・絵本・漫画本の定期的に消毒・整頓等を実施。定期的に安全点検実施。各部屋のゴミなどは毎日回収。小学生対象の友遊クラブでは、外部清掃を従来通り行った。また日頃から、裏庭の草取りや花壇の手入れを随時行っている。おむつを捨てるゴミ箱も、館内の多目的トイレに設置しているため、定期的に確認。来館カード記入機の前にマットを設置し、記入しやすく配慮。 ③常時出しているワークキットや行事に使う製作の材料等は全て地域の方からいただいた廃材を利用している。あきまつりはSDGsを意識しての開催。開催準備は、廃材などを活用しながら、準備を進めていった。 使用していない部屋をこまめに換気・消灯。加湿器・空気清浄機を稼働。冷暖房の調節等も一日に数回行う。 ④建物の老朽化に伴う修理修繕要望や自主修繕等実施。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①駐車場の案内の掲示物の修繕を行う。また南側の駐車場のブロックの汚れをとり分かりやすいように色付をした。

		<p>遊戯室、階段の壁面の木製部分のささくれを養生テープで対応。遊戯室の一輪車練習台や一輪車置き場等、劣化による割れを随時補修した。玩具の修繕は、おもちゃ病院の先生にお願いしながら、修繕対応した。</p> <p>②子ども達が楽しいと思ってもらえるように環境を整えるために職員会議で協議した。法人本部に寄贈されたものを児童センターで活用できるものは、活用できるようになっている。特に漫画本は定期的に寄贈していただいている。</p>
<p>危機管理 法令遵守</p>	<p>①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守</p>	<p>①①、③は適切に実施。来館カードや参加者名簿等の管理を厳重にしている。</p> <p>②12月に避難訓練を行った。常日頃から不審者対応やリスクマネジメントを議題にして意識を心掛けた。</p>

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況及び実施結果</p>	<p><保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート></p> <p>【期間】 令和8年 1 月 27 日 ~ 3 月 1 日</p> <p>【回答者数】 51 人</p> <p>【校区】 長良: 14 人 長良西: 12 人 長良東: 10 人 鷺山: 2 人 常磐: 2 人 その他市内: 10 人 その他市外: 1 人</p> <p>【年齢】 10代: 0% 20代: 14% 30代: 57% 40代: 16% 50代以上: 14%</p> <p>【評価】</p> <table border="1"> <tr> <td>(あいさつ)</td> <td>満足: 100%</td> <td>ほぼ満足: 0%</td> <td>普通: 0%</td> <td>やや不満: 0%</td> <td>不満: 0%</td> </tr> <tr> <td>(言葉づかい)</td> <td>満足: 100%</td> <td>ほぼ満足: 0%</td> <td>普通: 0%</td> <td>やや不満: 0%</td> <td>不満: 0%</td> </tr> <tr> <td>(利用者対応)</td> <td>満足: 96%</td> <td>ほぼ満足: 4%</td> <td>普通: 0%</td> <td>やや不満: 0%</td> <td>不満: 0%</td> </tr> <tr> <td>(利用しやすさ)</td> <td>満足: 86%</td> <td>ほぼ満足: 12%</td> <td>普通: 2%</td> <td>やや不満: 0%</td> <td>不満: 0%</td> </tr> <tr> <td>(整理整頓)</td> <td>満足: 100%</td> <td>ほぼ満足: 0%</td> <td>普通: 0%</td> <td>やや不満: 0%</td> <td>不満: 0%</td> </tr> <tr> <td>(清潔感)</td> <td>満足: 100%</td> <td>ほぼ満足: 0%</td> <td>普通: 0%</td> <td>やや不満: 0%</td> <td>不満: 0%</td> </tr> <tr> <td>(換気)</td> <td>満足: 86%</td> <td>ほぼ満足: 8%</td> <td>普通: 6%</td> <td>やや不満: 0%</td> <td>不満: 0%</td> </tr> </table> <p><小・中・高校生用アンケート></p> <p>【期間】 令和7年 11 月 7 日 ~ 令和8年 1 月 13 日</p> <p>【回答者数】 58 人</p> <p>【学年】 小学: 1年 9人 2年 3人 3年 19人 4年 10人 5年 8人 6年 8人 中学: 1年 1人 2年 0人 3年 0人 高校: 1年 0人 2年 0人 3年 0人</p> <p>【学校名】 長良小 41人 長良東小 12人 長良西小 3人 その他市内 2人 その他市外 0人</p>	(あいさつ)	満足: 100%	ほぼ満足: 0%	普通: 0%	やや不満: 0%	不満: 0%	(言葉づかい)	満足: 100%	ほぼ満足: 0%	普通: 0%	やや不満: 0%	不満: 0%	(利用者対応)	満足: 96%	ほぼ満足: 4%	普通: 0%	やや不満: 0%	不満: 0%	(利用しやすさ)	満足: 86%	ほぼ満足: 12%	普通: 2%	やや不満: 0%	不満: 0%	(整理整頓)	満足: 100%	ほぼ満足: 0%	普通: 0%	やや不満: 0%	不満: 0%	(清潔感)	満足: 100%	ほぼ満足: 0%	普通: 0%	やや不満: 0%	不満: 0%	(換気)	満足: 86%	ほぼ満足: 8%	普通: 6%	やや不満: 0%	不満: 0%
(あいさつ)	満足: 100%	ほぼ満足: 0%	普通: 0%	やや不満: 0%	不満: 0%																																						
(言葉づかい)	満足: 100%	ほぼ満足: 0%	普通: 0%	やや不満: 0%	不満: 0%																																						
(利用者対応)	満足: 96%	ほぼ満足: 4%	普通: 0%	やや不満: 0%	不満: 0%																																						
(利用しやすさ)	満足: 86%	ほぼ満足: 12%	普通: 2%	やや不満: 0%	不満: 0%																																						
(整理整頓)	満足: 100%	ほぼ満足: 0%	普通: 0%	やや不満: 0%	不満: 0%																																						
(清潔感)	満足: 100%	ほぼ満足: 0%	普通: 0%	やや不満: 0%	不満: 0%																																						
(換気)	満足: 86%	ほぼ満足: 8%	普通: 6%	やや不満: 0%	不満: 0%																																						
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<p>・大きい子が小さい子向けの部屋に入ってきてしまうことがあります。 ⇒ご迷惑をお掛けして、申し訳ございません。1階のお部屋には小学生が入れないことは、常に声をかけながら、今後も対応していきます。</p> <p>・2Fでボール遊びができるの良いと思います。 ⇒ボールに関しては、職員体制もあり安全面で対応は難しいです。行事やクラブ活動等で検討させていただきます。</p> <p>・2階の体育館を幼児も使用できたら嬉しいです。(夏・冬だけでも) ⇒説明不足で申し訳ございません。2階の遊戯室は幼児さんでもご利用できます。</p> <p>・冬は施設内が寒い時があり、もう少し暖房が効いていると助かります。職員の方は、とても親切でいつも声をかけてくださり嬉しいです。 ⇒定期的に職員が各部屋に行き、調整させていただきます。</p>																																										

●指定管理者の選定基準に基づく評価(長良児童センター)

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	S	S	S
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表 ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	A	A	A
		区分評価				
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	S	S	S
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者のニーズ、苦情の把握 ・利用者のニーズ、苦情、クレームへの着実な対応・運営への反映	A	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・過不足ない適正な人数配置、無理のない職員体制	A	A	A
		区分評価				
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価				
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体力増進指導に関し知識技能を有する者)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・職員の連携体制、職場環境の整備	A	A	A
		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		⑬リスクへの対応方策(利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	S	S	S
		区分評価				
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	S	S	S
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	S	S	S
		区分評価				

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方から玩具をいただく機会が多く、館内での活用させていただいている。玩具が増えたことで、幼児たちの遊びも、遊び方も増え豊かになった。幼児同士のトラブルになることなく、保護者からも「順番でまっていようね」「違う遊びしよう」など、落ち着いて過ごしていただいている。また絵本や児童書も活用してほしいとのことで、図書学習室にいただいた絵本や児童書を設置した。 ・「すくすくタイム(絵本の読み聞かせ)」を月三回にして機会を増やした。絵本を目的に来館される方も増えつつある。その日の月齢に合わせた絵本を準備し、少しでも絵本に興味や関心を持てるよう努めた。 ・牛乳パックで作った新幹線を作り直した。磁石で連結できるもので、強めの磁石を使った車両も今回新たに1台増やした。 ・冬場は床の冷たさもあるので幼児室、おもちゃ図書館にクッションを置いた。また新たに牛乳パックで作った椅子の寄付があり活用させていただいた。 ・来館カードの記入する机前にジョイントマットを設置した。保護者が乳児を抱いていたりして、記入するときに膝をつけても痛くならないよう対策。保護者の方も安心して、幼児を座らせ膝をつけて記入できるようになった。 ・長良小学校前の歩道橋工事で、児童センター前の横断歩道を登下校利用。児童の登下校の様子を見ることが出来た。交通量の多い時間帯は少し気に欠けながら、子どもの来館時は交通に気を付けるよう声掛けを行った。 ・10月に大きなイベントとして、友遊クラブの児童を中心に「あきまつり」を開催。児童が考えた「SDGs」をテーマに企画を立て実施。友遊クラブの活動は廃材やエコを意識して活動をしている。そのため児童たちも資源を大切に考えながら、計画を立てる姿があった。また主体的に意見交換をしながら取り組んでいた。 ・「あきまつり」には、岐阜大学のユネスコクラブ2名と長良高校の生徒2名、東長良中学校から1名がボランティアとして参加していただいた。中学生のボランティア1名は、年齢も近いこともあり友遊クラブの児童に寄り添いながら、活動のお手伝いをしていただき児童自身安心して係を最後までやり抜くことが出来た。児童にとって異年齢児との交流が出来る機会になった。 ・友遊クラブの児童と高齢者福祉施設との交流は継続。「あきまつり」には、施設の職員と利用者の方が足を運んで参加して下さった。また高齢者福祉施設の「あきまつり」に、児童と保護者の方が招待され参加した。保護者の方も一緒に参加し、地域とのつながりを深めることが出来た。 ・文芸社の施設訪問で、「SDGs」の取り組み訪問する機会ができた。会社内の見学などしながら、SDGs活動を一緒に取り組むことができた。 ・長良園芸の方と連携し、自然素材を使って正月飾りを母親講座で開催。参加した保護者からは、「物づくりに集中できた」「初めて正月飾りを作った」など、物づくりに挑戦できたことが楽しかったと良い感想が聞かれた。長良園芸の方からも、子育て世代を応援してきたいと今後も連携していただけることになった。 ・友遊クラブの児童が育てたさつまいもは、夏場の猛暑の影響で残念ながらできなかった。成長過程で、花が咲く等し調べると今までとは違う成長の仕方だったため、「生命の維持のため」など違う学びにもなった。保護者の方などみんな残念だったが、ポジティブに捉え、来年度の課題として対策を考える機会につながった。 ・地域の方からいただいた遊具を活用し、幼児対象の「ながランド」を開催。遊戯室を使い、自由参加の遊び場を準備した。外の公園ではブランコが大きすぎて乗れない幼児も、室内用のブランコを準備したことで、保護者からも「試せることが嬉しい」という話がきけた。クラブ活動とは違い、自由参加のため異年齢児との交流できるので保護者の交流の場につながっている。 ・一輪車に挑戦する児童は年々増えてきている。小学校が異なったり、学年が違ったりするがルールを守りながら、一輪車の練習を行っている。
<p>前回までの意見を 踏まえた取組み状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・遊戯室の温度調整は、なかなか広く子どもたちの遊びによってさまざまなため難しい。各部屋も1時間1回ほど職員が確認し快適に過ごせるよう努めた。夏に向けて遊戯室は冷房が効かない状況が考えられる。 ・児童の玩具も増やしてほしい意見もあり、大きなトランプやカードゲームなど準備した。またドミノクマの形をした木の玩具を、二階図書学習室に置くことで、幼児や保護者の方が遊ぶ姿をみるようになった。 ・あきまつりを開催。運営委員会の方、中学校の教頭先生が出席され、館内の児童の様子など見てもらえる機会となった。そこで交流や意見交換を行うことが出来た。また主任児童委員の方や青少年育成委員の方もスタッフとして参加していただき、児童の姿を知ってもらえる機会となった。 ・北保健センターが主催で、主任児童員、エールぎふ、保健師と情報共有する会が設けられた。そこで今の地域の様子などの意見交換ができた。 ・各学校との連携は、子どもの事に関して連絡をとり合い共有できる事は、情報交換することができた。長良小学校とは随時、必要に応じて連絡し共有できた。 ・土日に児童対象行事以外で廃材など使って創作活動が増えた。 ・漫画の本を増やして欲しいと要望を常にあり漫画を準備した。
<p>今後の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新一年生が安心して過ごせるように配慮していく。 ・クラブ、パパっこタイム等を継続することで、活動を浸透させ充実した内容にしていく。 ・地域との連携を図っていききたい。

●所管課の意見

- 子どもに施設の掲示物を作ってもらい、掲示することで、達成感やまた来たいと思ってもらえるきっかけづくりがされている。
- 公園の清掃をしたり、病院の行事に参加したりと、地域とのかわりを大切にされている。

●指定管理者評価委員会の意見

○高齢者福祉施設を訪問したり、お互いがイベントに招待したりしている点について、双方がイベントに参加し合う形で交流を行っているというのは、まさに多世代交流であり、地域の共生社会作りや、子どもの社会性の育成という観点において、非常に高いレベルで、この児童館の役割を実現している優れた実践として評価できる。ただし、子どもの負担にならない、あくまでも遊びの延長として取り組めるような配慮をする必要があると考える。あまりにも行事化しすぎると義務感が生じてしまうため、そうならない範囲の遊びの延長としてこうした交流が取り組めるような、自然な関わりを大切にしてもらいたい。